

セキショウチャレンジカップ 2026 第37回東北さわやか少年少女サッカー大会

大会要項

- 1 趣 旨 サッカー競技を通して健全な心身の育成を目指すと共に少年団の交流・親睦・技術の向上を図り、中学校生活への門出とする。
- 2 主 催 一般財団法人福島県サッカー協会
- 3 共 催 関彰商事株式会社
- 4 主 管 一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会、NPO法人いわきサッカー協会4種委員会
- 5 特別協賛 J A・J A共済連福島
- 6 後 援 福島民報社 福島民友新聞社
- 7 日 程 2026年2月14日（土）、2月15日（日）
- 8 会 場 J-ヴィレッジ 1・2・3・4番ピッチ（アップ会場 6番ピッチ）
- 9 参加資格
 - (1) 大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会（以下「JFA」という）第4種に登録した選手で構成されたチームであること。
 - (2) 小学6年生以下の選手であること。
 - (3) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ていること。
 - (4) 参加選手は傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入していること。
- 10 チーム構成
 - (1) チームの編成は、チーム役員8名以内、選手20名以内とする。
 - (2) チーム役員は、当該チームを掌握または指導する責任ある者であること。
 - (3) 大会当日、ベンチ入りするチーム役員の追加を認める。
- 11 大会形式
 - (1) 24チームによって実施する。
 - (2) 大会1日目は、4チーム毎の6ブロックに分かれて予選リーグ3試合を行う。大会2日目は、予選リーグの結果によりノックアウト方式（6チームずつ）を行い最終順位を決定する。
 - (3) 予選リーグの順位決定は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点合計の多い順に決定する。ただし、勝点合計が同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・PK戦の順序により順位を決定する。

12 競技者の数および交代

- (1) 1チーム11人の競技者によって行われる。チームの競技者の中1人はゴールキーパーとする。
- (2) ベンチ入りできる交代要員の最大人数は9名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができ、交代の回数は制限されない。交代用紙は使用しない。
- (3) 試合開始前の1チームの競技者の最少人数は7人以上とし、試合中いづれかのチームが7人未満になった場合、試合は続けないものとし、次のとおりとする。
 - ア 予選リーグは、当該チームを同リーグ内1試合の最大得失点差にて敗者とする。
 - イ 順位決定戦は、当該チームを0-3の敗者とする。

13 競技規則 大会実施年度のJFA制定「サッカー競技規則（11人制）」に準ずる。

14 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 試合時間は30分（前後半各15分）とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
- (2) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は次のとおり。
 - ア 予選リーグは、引き分けとする。
 - イ 順位決定戦は、PK方式により次回戦への進出チームを決定する。ただし、優勝決定戦は10分（前後半5分）の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はPK方式により優勝チームを決定する。尚、延長戦に入る前のインターバルは5分、PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。
- (3) ベンチに入ることができる人数は、チーム役員2名以上5名以内、選手20名以内とする。
- (4) アディショナルタイムの表示については実施しない。
- (5) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許されるチーム役員の数は2名以内とする。
- (6) ピッチは大人用サイズ（105M×68M）とする。
- (7) ゴールは11人制用のゴールを使用する。
- (8) 試合球は検定球4号球とし、大会本部で用意する。
- (9) ユニフォームはエントリー時に登録したユニフォームを着用すること。
ただし、ユニフォーム（ゴールキーパーを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものとする。
また、フィールドおよびゴールキーパーの正・副2組のユニフォーム（計4組）の色は、明確に異なる色にする（同系色または類似色にしない）こととし、チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。選手番号については1~99を使用し0は認めない。ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。また、フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合は、ビブス着用でも可とし、ビブスの番号は問わない。
- (10) シューズのポイントは固定式とする。
- (11) 大会期間中、異なる試合において警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
- (12) 退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律

委員会で決定する。

(13) 中断及び対応について：試合中、降雨・雷の際は大会本部の判断で中断する。

再開方法は中断から 20 分様子を見て、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく再試合とする。前半終了後は、同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。

(14) ソックスにテープまたはその他の材質のものを外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

(15) アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色を着用する場合はその色を認める。

(16) フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。また、アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。アームバンドのデザインや色は問わない。

15 審 判 (1) 審判は4人制にて実施する。

(2) 主審・第4審は、派遣審判員を行う。副審については、各チーム1名の帯同審判にて行う。

(3) 試合結果は審判カードにて本部へ報告するものとし、警告・退場があった場合のみ審判報告書を作成すること。

16 組み合せ いわきサッカー協会4種委員会で決定する。

2日目の組み合わせは1日目最終試合終了後、大会本部に各チーム1名が集まり、抽選を行う。

(各チーム1名は必ず参加すること)

17 懲 罰 (1) (一財) 福島県サッカー協会理事会の決定基づき、セキショウチャレンジカップ2026 第37回東北さわやか少年少女サッカー大会に大会規律委員会を設置し、(一財) 福島県サッカー協会規律・裁定委員会は(公財) 日本サッカー協会の懲罰規定第3条(以下、懲罰規定という)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第25条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。

(2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。

(3) 委員構成

委員長：(一財) 福島県サッカー協会 渡辺正一規律・裁定委員会委員長

委員：田原 竜多

18 開会式 2月14日(土) 11:30から6番ピッチにて行う。

19 閉会式 2月15日(日) 決勝戦終了後に実施する。(表彰対象チームのみ参加)

20 監督会議 実施しない

21 メンバー表、ユニホーム、帯同審判員

- (1) メンバー表は試合開始前に主審へ2部提出すること。
- (2) ユニホームは、当該チーム間で試合前に事前に協議し決定すること。
- (3) 帯同審判員は、大会本部へ1日1回審判証を提示し確認をすること。

22 参加申込 エントリー表兼メンバー表に必要事項を記入し、2026年1月25日（日）までに、大会事務局にメールで申込みをすること。

23 参加料 2026年1月25日（日）までに、30,000円を指定口座へ振り込みすること。
※振込名義は必ずチーム名とすること。

東邦銀行 大槻支店 普通379919
一般財団法人 福島県サッカー協会 会長 青田 由広

24 選手証 各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真登録により顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。
※選手証とは、JFAWEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものと示す。

25 表彰
(1) 優勝：表彰状、トロフィー、メダルを授与する。
(2) 準優勝：表彰状、トロフィー、メダルを授与する。
(3) 第3位：表彰状、トロフィー、メダルを授与する。
(4) 第4位～6位：表彰状、トロフィーを授与する。
(5) 2位グループ優勝：表彰状、トロフィーを授与する。
(6) 3位グループ優勝：表彰状、トロフィーを授与する。
(7) 4位グループ優勝：表彰状、トロフィーを授与する。

※その他個人賞あり。

26 その他
(1) 受付は大会本部にて8：00から行います。
(2) 大会要項に規定されていない事項については本協会において協議の上決定する。
(3) 出場チームの宿泊・弁当の申し込みは1月25日(日)まで下記の『(株)たびごこち』にお願いします。なお、申込後の人数の増減については、(株)たびごこちへ直接ご連絡ください。

(株)たびごこち
〒971-8141 福島県いわき市鹿島町走熊字小神山48-3
TEL 0246-29-7766 FAX 0246-29-7767
携帯 TEL : 080-5737-5113 鈴木 和泉
メール : onahama@tabigokochi.co.jp

(4) 本大会への参加にあたっては、安全管理には十分配慮いたしますが、競技中および移動中・待機中等に発生した怪我、事故、疾病、盗難、紛失等につきましては主催者および大会関係者は一切の責任を負いかねます。

各チームに置かれましては、スポーツ傷害保険等への加入ならびに、選手・関係者の安全管理について十分ご配慮くださいますようお願いいたします